

## 第20回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

- 1 日 時  
平成23年3月18日 10時00分
- 2 場 所  
県庁行政庁舎4階 庁議室
- 3 配付資料  
第20回宮城県災害対策本部会議資料
- 4 議事要旨

～被災から1週間にあたり、犠牲者に1分間の黙祷～

### ○村井災害対策本部長

- ・地震発生後一週間が経った。改めて、亡くなられた県民の皆様のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された県民の皆様にご心からお見舞い申し上げます。
- ・国、関係市町村、や団体、機関等、多くの国民の皆様にご暖かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。
- ・これまで行方不明者の捜索に全力を挙げてきたが、1週間が経ち、今日からは、行方不明者の捜索を継続しつつも、被災者の皆様の生活支援に重点を移していきたいと思う。どうか皆様よろしくお願ひしたい。

### ○阿久津内閣府大臣政務官

- ・災害廃棄物等の処理方針について追って詳しく報告する。
- ・総理から、体制強化、さらなる強化の方針を示された。特に被災者の生活支援、物資輸送、孤立避難所の解消、仮設住宅、廃棄物処理、遺体収容埋葬対策、避難者の受入対策等を具体的に示されている。
- ・復興は男性だけでなく、女性にも大きな役割がある。女性の視点から生理用品おむつ、粉ミルク等の物資についても安定供給をしたい。
- ・石巻市は十分生活支援が行き届いていないとの情報があり、国と県が連携しあっていくことが必要。

### ○小野寺危機管理監

- ・死者1,737名。

### ○仙台管区气象台

- ・本日昼過ぎに西の風やや強い。明日朝の気温まだ氷点下、明日日中西の風10m前後、本日沿岸市町には高潮注意報発表している。

- ・余震活動は引き続き活発で、注意が必要。

#### ○小泉環境生活部長

- ・遺体処理関係は、経済産業省を通じて棺3,000が県内に納入されることになった。拠点を設定して各地に搬送する予定。

#### ○岡部保健福祉部長

- ・医療救護班は、県からの要請による14チーム、自主的な活動10チーム計24チームで活動中。
- ・避難所でのインフルエンザ発生が危惧される。
- ・連絡の取れない市町村では、保健師が巡回し、直接指導。
- ・医薬品は十分調達可能だが、原発の関係で福島を通過するのをためらう車両が出始めている。配送拠点は出来ている。

#### ○河端経済商工観光部長

- ・軽油と灯油を仙台精油所タンクからドラム缶に移し替えて被災地に搬送している。灯油・軽油ドラム缶100缶ずつ合計200缶。1缶あたり200リットル。
- ・石巻に集約し女川などにも搬送予定。
- ・燃料が枯渇しそうな宮城交通、仙台市営バスにも軽油を搬送予定。搬送については、トラック6台、ヘリ3機の自衛隊の協力を得ている。
- ・報道機関の皆様にお願いが、避難所で報道機関の人が、子どもたちに津波の体験についてインタビューをしていたと報告があった。心ない質問はやめて欲しいとスクールカウンセラーから報告を受けている。

#### ○千葉農林水産部長

- ・水産庁の第2船目の物資は、牡鹿町の19箇所の避難所に配送された。残った物資は網地島などに陸揚げ予定。
- ・3月21日朝にも支援物資を積んだ船が到着する見込み。

#### ○橋本土木部長

- ・下水処理場は停止しており、県民の皆様の協力を呼びかけたい。上流からの使用を控えないと大変なことになる。

#### ○竹内警察本部長

- ・ご遺体3,860体収容、昨日964体収容。
- ・検死はフル回転で行っている。氏名が推察される人物が757名に増えている。
- ・場所が一杯で、新しい場所の確保が必要。既存の場所を二階建てにして使うために足場を組み立てて使えないか。いずれ破綻する確率が高い。
- ・行方不明者の相談ダイヤル、13,403件。
- ・県警のホームページには、125,290件のアクセス

・ 1日の110番の件数が902件と、はじめて1,000件を下回った。それでも普通の平日の2倍。ご遺体発見の通報や災害便乗犯39件、ガソリンを抜き取る、コンビニの窃盗など。

○消防庁

・ 愛知県からも応援が来て、現在3,249名で活動実施。

○海上保安庁

・ 塩釜港では、昨日。港の外側の測量が終わった。本日から内側の測量を実施する。仙台港は昨日から船舶が入港。

○東北電力（株）

・ 239,794戸、停電率17%。停電復旧予定戸数2万3千戸。  
・ 沿岸部の復旧困難な216千戸については、長期的な視点で対応したい。

○村井災害対策本部長

・ 石巻市、東松島市あたりで、浸水しても家が残っている所も、まだ復旧まで時間がかかるか。

○東北電力（株）

・ 水をかぶると、復旧までは時間がかかる。一戸一戸同席してもらって確認しながらなので。

○村井災害対策本部長

・ 避難所の状況は、かなり劣悪で分散している。今後は別の場所に避難をしていただくことも考えて行かなければと考えている。他の都道府県から受け入れの暖かい声もいただいている。集団で遠いところに避難していただくことも考えなければいけないと思うので、対策チームを設けたい。個別に指名をするので午後1時に知事室に来て欲しい。

次回は3月18日18時00分に開催する。